

リー・ブライアン マンスLEE・BRIAN

プロフィール BRIAN LEE(リー・ブライアン)
26歳 アメリカ(ロサンゼルス)出身
言語：英語、中国語、日本語、台湾(福建)語
趣味：音楽、ホラーゲーム、バレーボール

最終回!



ありがとう、きづがわ!

突然ですが、今月号で最後のマンスLEE・BRIANになります。(今回はエイプリルフールのようなドッキリではありません。)

4年前の蒸し暑い7月に、私は木津川市に来ました。電車の車窓から見た、日差しの反射でキラキラしている木津川をよく覚えています。それは私が初めて見た木津川市でした。

木津川市は常に進化しているまちで、私にとって期待できる、ワクワクするまちです。この4年間、様々な「ニュー」を見ました。新しい人、新しい家、新しい学校、新しいレストランなどがありました。また、木津川市に来てから新しいものを色々学びました。日本語能力も伸びましたし、寒い冬の対策を覚えて、日本の家庭料理も少し作れるようになりました。外国で一人暮らしをして、寂しい時もありましたが、新しい友達もできて、楽しい4年間でした。

木津川市役所、木津中学校、木津第二中学校の皆さんと仕事ができるのが幸せでした。今でも、たまに声をかけてくれる生徒がいて本当に嬉しいです。そして、私の講座に参加して下さった方々、ありがとうございました。

これから木津川市で得た経験を持って、旅立ちます。いつもくだらないダジャレを読んでいただいて、ありがとうございました。これは最後になりますが、上の帯をごらんください。蟻が十(ありがとう)、きづがわ。

谢谢你，木津川。

这也许有些唐突，但这回是最最后一期的マンスLEE・BRIAN了。(相信我这次是真的，不是愚人节的整人玩笑。)

我记得四年前我在七月的大热天来到木津川市。在电车上我望着窗外，看见午后的太阳照耀在木津川上，波光粼粼。那是我第一眼看到的木津川市。它，会是我未来四年的家。

木津川市持续成长，是个可以期待的城镇。在这四年中市内有许多新的事物，包括新居民、新房屋、新学校、新餐厅。我在这里也学到许多新事物，学到许多日文单词、学会如何度过寒冬、学会作简单的日本家庭料理。一个人在外国生活，有时难免感到孤单寂寞，但在木津川市我结交到许多国内外的朋友。

在此我想感谢木津川市政府、木津中学、木津第二中学的同事，在三处工作愉快，受益良多。我很高兴许多学生还记得我，会向我打招呼。也感谢参加过我的讲座的所有贵宾。

我会带着在木津川市学到的一切，继续人生的旅途。感谢您多年的支持。

再会了，木津川。

Thank you, Kizugawa

This may come as a surprise but this is my last entry to this column. (And this time it is for real, no more April fools).

I remember four years ago, I arrived on a very hot day in July. Out the train window I saw the sun glistening on the Kizu River. That was my first sight of Kizugawa, where I would call home for the next four years.

Kizugawa is an exciting city to me because it is constantly evolving. During my time here I saw new people, new houses, new schools, and new restaurants. Here, I learned many new things as well: I became more confident in speaking in Japanese; I learned how to deal with cold weather, and how to cook some Japanese dishes. Most importantly, I learned how to take care of myself in this comfortable and comforting city. Although at times living in a foreign country I felt homesick and lonely, I made it through with new friends, local and international.


I enjoyed my time at Kizugawa City Office, Kizu JHS and Kizu Daini JHS. I am happy that many students still remember me. And I want to thank everyone who participated in my lectures.

I will take my experience here with me and continue my journey. Thank you for bearing all my lame jokes I have shared with you here. This is going to be the last one but, Kizugawa, you have been Kizuga-WONDERFUL to me.

Thank you.

ブライアンのランゲージ・コーナー

第11回 さようなら

今回は最終回という事で「さようなら」の言い方をいくつか紹介します。 さようならの代わりに、たまに「バイバイ」と言いませんか。英語では「bye-bye」や「goodbye」より「bye」のほうをよく言います。他には「あとでね」という意味の「see you later」や「catch you later」もよく使います。「また連絡するね」と言いたい時は「keep in touch」、しばらく会わない、会えない人には「take care」と言います。もちろん、家族や友達には「I will miss you」などの愛情表現もその場で言ったりします。使ってみてくださいね! I will miss you!